



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

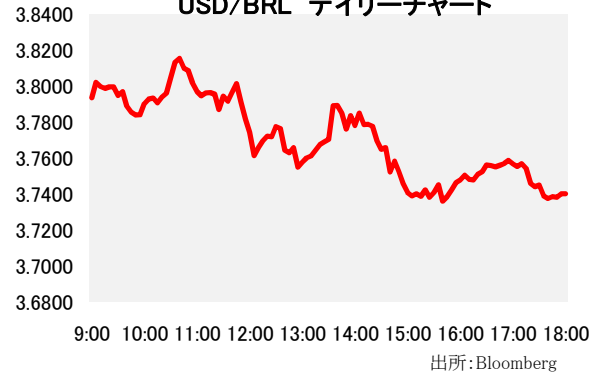
			8月28日	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.5810	3.6200	3.6980	3.7610	3.7400	-0.0210
	BRL/JPY	Spot	33.98	33.46	32.27	32.01	32.11	+0.10
	EUR/USD	Spot	1.1185	1.1213	1.1317	1.1225	1.1124	-0.0101
	USD/JPY	Spot	121.71	121.22	119.38	120.34	120.07	-0.27
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.142	14.338	14.211	14.260	14.295	+0.035
	Future	1Year(p.a.)	14.196	14.395	14.554	14.886	14.714	-0.173
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	2.046	2.006	2.066	2.315	2.290	-0.025
		1Year(p.a.)	2.748	2.693	2.742	3.114	3.206	+0.092
株式	Bovespa指数		47,154	46,626	45,477	46,464	47,366	902
CDS	CDS Brazil 5y		334.67	350.00	367.59	379.31	371.38	-7.94
商品	CRB指数		197.101	202.091	195.999	196.776	198.499	+1.72

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

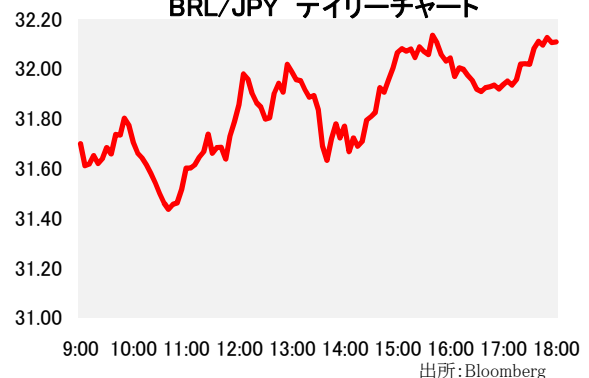
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	0.55%	0.56%	0.85%
マーケット・ブラジルPMIコンポジット	--	44.8	40.8
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	44.8	39.1
(米)新規失業保険申請件数	275K	282K	270K
(米)貿易収支	-\$42.20B	-\$41.86B	-\$45.21B
(米)マーケット米国コンポジットPMI	--	55.7	55.0
(米)マーケット米国サービス業PMI	55.0	56.1	55.2
(米)ISM非製造業景況指数	58.2	59.0	60.3

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

ドラギECB総裁	新興国市場の低迷が景気鈍化に反映している。ECBは必要なら行動する準備がある。
----------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは3.7600で寄り付いた。レヴィー財務相が更迭されるのではないかとこの思惑からレアルはオープンから急落した。直近安値を更新し、2002年12月以降で初めて3.80を下抜けた。その後、米新規失業保険申請件数が、市場予想よりも多かったことを受けて、3.78台まで値を戻したが、再び反落して本日の安値となる3.8160を示現した。しかし、ECBのドラギ総裁が量的緩和プログラムの修正を発表したことを受けて、欧州株が上昇すると、マーケットはリスクオンムードとなりレアルも反発した。更にレヴィー財務相が辞任する予定はないとの報道も出るとレアルは続伸し、本日の高値となる3.7350をつけ、結局3.7400でクローズした。
- 昨日引け後に発表されたCOPOMでは市場予想通り政策金利が14.25%で据え置かれ、声明文の内容は前回から不変だった。
- 本日開催されたECB理事会では政策金利を据え置いたが、ドラギ総裁の会見で資産購入上限を銘柄の発行残高の25%から33%に引き上げ、金融市場の混乱が続く場合は景気刺激策を拡大する可能性を示唆した。インフレ見通しは2015年分が0.3%から0.1%に引き下げられ、2016年は1.9%から1.7%へ、2017年は1.8%から1.7%に引き下げられた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。